臨床研究に関する情報公開について

当院では、倫理委員会の承認得て、下記の臨床研究を実施しています。研究は対象となる 患者様から個別に同意を得て行う研究ではなく、国が定めた指針に基づき、通常の診療で 得られた過去の記録をまとめることによって行われる研究になります。研究に関するお問 い合わせは、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名:プロゲステロン膣剤使用感についてのアンケート調査および使用中の膣剤 残存調査~患者満足度向上に向けての取り組み~

研究責任者:大川知子

研究目的と意義:本研究では本研究では 4 種の天然型黄体ホルモン膣剤であるルティナス、ウトロゲスタン、ルテウム、ワンクリノンの使用感に関するアンケート調査を実施した。また、膣剤は一般的に帯下が多い薬剤であるが、膣剤の種類によって膣外へ漏出する帯下の性状や量にも違いがあるのではないかと推測されるため、各種膣剤使用中の膣内における製剤の残存調査を並行して実施した。

研究方法:アンケート調査および膣内における膣剤の残存量調査

対象となる患者様:2017年1月-2017年4月の期間に当院で黄体ホルモン補充を用いた胚移 植を実施した患者様

発表学会:第62回日本生殖医学会学術集会(2017年11月16日、17日)および受精着床学会誌投稿予定(2017年)

個人情報の取り扱い:本研究に使用するデータにはお名前、住所など個人を特定できる情報は一切含んでおりません。また、研究成果は学会や論文などで発表されますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。本研究の対象となる患者様は参加への拒否を申し出ることができます。2017年10月31日までに下記へお問い合わせください。この期日以降は利用する情報から個人情報を削除するため、利用する情報が削除不可能となります。

研究番号:2017-8

問い合わせ先:

【住所】静岡市駿河区泉町2-20

【担当者】福田純子

【電話番号】054-288-2882

[FAX] 054-288-2883

【メール】 tawara-ivf@i.softbank.jp